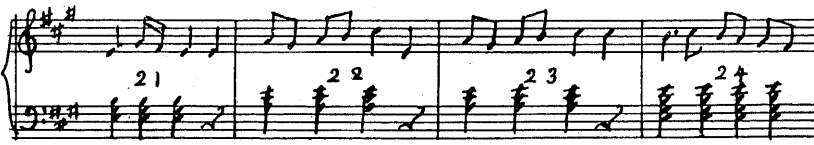
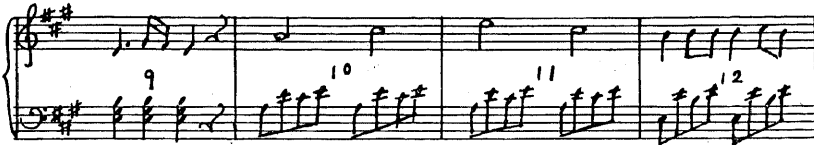


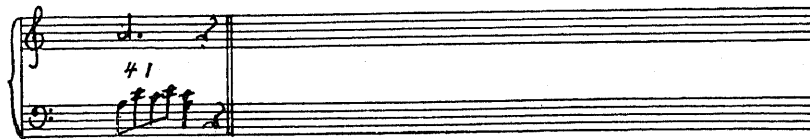
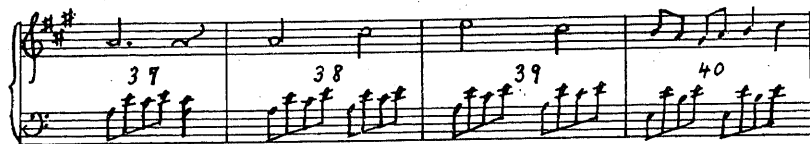
雪の朝

遊戯

「雪の朝」
「信號を守りませう」

名古屋市保育會





- 雪の朝
 全生徒三分となし、凡て軽いラ
 ニングステップとなす
- 1—3 第一班は肩組つゝ中央まで
 前進
- 4—5 第二班同じ動作にて到着
- 6—7 第三班、第一班と同じ
- 8—9 全生圓形となる
- 10—11 シャンケン
- 12—13 拍手しつゝ、A、Bに分る
- 14—17 雪を集め合戦の準備
- 18—20 合戦、A進撃、B後退
- 21—25 なり降参
- 22—25 B、進撃、A、後退
- 26—27 A、進撃、B、後退
- 30—33 B、進撃、A、後退
- 34—37 全生戦終つて圓形となる
- 38—40 全生拍手しつゝ、ホップにて
 一廻轉
- 41 全生萬歳

信號を守りませう

名古屋保育會
振 附

The piano introduction consists of two staves. The right hand plays a rhythmic melody with eighth and sixteenth notes, while the left hand provides a steady accompaniment with quarter notes.

ア タイメ ア カイメ キイロイ メ
あをいめ あかいいめ きいろいめ

ア カイ オメメガ ツームツテ
あをい おめめが つーじつて

ア タイ オメメガ ヒカマリマス
きいろい おめめが ひかります

ア レ ハ ス ス メ ノ 信 ゴ ッ ヨ
あ れ は ち ゅ う い の 信 ご う よ

ナ ツ ナ ト ミ テ ヲ ワ タ ー リ マ セ ヲ
つ ー ぎ の 信 こ う ま ち ー ま せ う

- 一、青い眼 赤い眼 黄色い眼
赤いお眼々が つむつて
青いお眼々が 光ります
あれは進めの 信號よ
さつさと道を 渡りませう
- 二、青い眼 赤い眼 黄色い眼
青いお眼々が つむつて
黄色いお眼々が 光ります
あれは注意の 信號よ
- 次の信號 待ちませう
- 三、青い眼 赤い眼 黄色い眼
黄色いお眼々が つむつて
赤いお眼々が 光ります
あれは止れの 信號よ
- みんな止つて 待ちませう
- 四、青い眼 赤い眼 黄色い眼
みんな圓い眼 大じな眼
私も黒い眼 光らせて
道を通れば けがはない
道の信號守りませう

配列準備

一、青い眼赤い眼黄色い眼

赤いお眼々がつむつて

青いお眼々が光ります

あれは進めの信號よ

さつさと路を渡りませう

前奏八呼間

二、青い眼赤い眼黄色い眼

青いお眼々がつむつて

黄色いお眼々が光ります

あれは注意の信號よ

次の信號待ちませう

三、青い眼赤い眼黄色い眼

黄色いお眼々がつむつて

圓形

圓心に信號機を置き之を中心にして四人にて左手にて信號機を持ち十字路を作る

1、外生 拍手して右へスキップ

2、内生 準備のまゝ

1、外生 座して信號機さす事四回

2、内生 信號機中心に右へ一廻轉

左へ反復

1、外生 足踏して四等分して四分の一前進

2、内生 準備の形

1、外生 前の子の肩に兩手を掛け四歩にて四等分の一列づつが圓心に進み最後の

2、内生 呼間にて内生の右手につかまる
左手にて信號機を持ち外生を待つ

其のまゝ、屈膝四回

1、外生 後向になり兩手車輪様にまはしつゝ、八歩にて元の圓形に歸る

2、内生 膝を屈し兩手膝の上にて組み其まゝ圓を作る、立つと同時に頭上に兩手に

て圓を作る事四回

1、外生 拍手し二回信號機を指さす事左右に

2、内生 準備のまゝ

1、外生 座し拍手八回

2、内生 信號機中心に右へ一廻轉

1、外生 拍手しつゝ、ホップ左右二回づつ

2、内生 準備の形

1、外生 上下作圓して右へ八歩前進す

赤いお眼々が光ります

あれは止れの信號よ

みんな止つて待ちませう

前奏八呼間

四、青い眼赤い眼黄色い眼

みんな圓い眼大じな眼

私も黒い眼光らせて

道を通ればげがはない

道の信號守りませう

2、内生 準備のまゝ

1、外生 肩を組み風膝八回

2、内生 右足一步退き右手にて信號機を指す事左右四回行ひ四人連手して信號機を

中心に圓を作り

1、外生 座して拍手入つ

2、内生 連手右へ一廻轉

1、外生 四等分一列づつ連手して右へスキップ

2、内生 スキップにて外生四等分の一列の各々の先頭に入り四つ圓を作り連手して

一廻轉左へ反復しつゝ元の大圓を作る、右手にて眼鏡の形、次に左手同じ、
首を左右にまげる、圓心に四歩進み兩手胸に組み頭左右にまげる

兩手腰にとり兩足揃へて左右へどび

拍手しつゝ後退し兩手上に舉ぐ

この遊戲の、曲、歌詞、振付は第四十四回關西聯合保育大會で發表せられたものであります。許しを得て茲に掲載させていただきますました。

(編輯部)